

広
報

2016

11

No.532

おおくま

ふるさと撮影中
—上空から町内記録—



おおくま点描

中間貯蔵施設予定地を3Dデータで残すための測量が行われています。公共施設ではレーザースキャナーを使い、室内外の詳細なデータを取ります。このうち熊町小での測量では、撮影業者が所定のポイントに機材を設置し、レーザー光線を全方位に当ててデータを取っていました。無人航空機（ドローン）で空から撮影したデータと合わせ、将来は立体的な映像を疑似体験するシステムに活用したいと考えています。

目次

- ③ 町政懇談会
- ⑥ 平成27年度決算報告
- ⑨ まちの話題
- ⑫ ふるさとかわらばん
- ⑮ 教えておおちゃん放射線物質
- ⑯ 絆おおくまふれあい通信
- ⑱ お知らせ
- ⑲ 地域包括支援センターから
- ⑳ ほけんだより
- ㉑ 町民掲示板
- ㉒ あらかると



クイズ「目指せ！おおく MASTER★」

おおちゃんクイズ(地域問題) Q・旧大野村はいくつの村が合併してできたか？また、全ての村の名前は？

くうちゃんクイズ(方言問題) Q・「しっぱめる」ってどんなこと？

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

問大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

✉ kyoikusoumu@town.okuma.fukushima.jp

9 会場で町政懇談会

開催日	開催地	会 場
10月14日(金)	郡山市	ビッグパレットふくしま
10月16日(日)	いわき市	いわき明星大学
10月17日(月)	水戸市	茨城県産業会館
10月21日(金)	柏崎市	柏崎市文化会館
10月22日(土)	東京都	全国町村会館
10月22日(土)	福島市	ホテル福島グリーンパレス
10月24日(月)	会津若松市	アピオスペース
10月25日(火)	南相馬市	市民情報交流センター
10月26日(水)	仙台市	仙都会館

10月14日から26日まで県内外9会場で町政懇談会を開き、町民の皆さんから町に対する質問、ご意見を聞かせていただきました。今回は町の復興状況や事業の進み具合について、担当者が説明した内容の概要を紹介いたします。なお、会場での説明の様子は動画で撮影し、YouTubeの町公式チャンネルに投稿します。動画は町公式ホームページから見ることができます。ホームページには町政懇談会で配布した資料も掲載します。各会場で行われた質疑応答の採録は冊子にまとめ、後日郵送します。

問 総務課秘書広聴係（会津若松出張所）



震災そして原発事故から早いもので5年7カ月の歳月が流れました。避難生活を余儀なくされて久しく、否が応でも町民の皆さんの中から古里の記憶が薄れていくこと対しまして、町政を預かる者として心苦しい限りです。

そうした中、失われた古里を取り戻す試みは、遅いながらも着実に進んでいます。今年8月と9月に大川原と中屋敷で初の特例宿泊が行われました。町の風景にも変化が見られています。太陽光発電施設や廃炉に携わる企業の事務所、給食センターや東電単身寮などが建設され、徐々に人の動きも出てきました。

中間貯蔵施設の用地交渉は約1割の地権者が同意に至っていません。町有地の取り扱いについては議会と協議中ですが、今回の町政懇談会でのご意見も参考

に最終判断したいと考えています。

帰還困難区域の今後の方向性について、先に国の方針が示されました。区域見直しはせず、除染と復興計画を一体化して進めるとのことです。町としては、町民の96%が暮らしていた区域という事実を踏まえ、復興の絵姿を具現化していくことに全力を注ぎます。

また、古里に戻れないと考えている皆さんに対して、どのような支援策が可能かについても、これまで以上に検討を重ねていきます。

依然として課題は山積していますが、現状をしっかりと見つめ、町の将来の在り方について皆さんの賛同を得ながら取り組んでいきます。

町長 渡辺 利綱



帰還困難区域の 取り扱い

震災と原発事故から6年目を迎えるに当たって国は8月、帰還困難区域の今後の取り扱いについての考え方を公表しました。主な要点は次の通りです。

- ・5年をめどに帰還困難区域内に居住可能な「復興拠点」を整備
- ・復興拠点の整備計画は町が策定し、国が認定
- ・避難指示解除準備区域、居住制限区域への見直しはしない
- ・復興拠点がおおむね整備できた段階で避難指示を解除

町は早期の町土復興のため、この考え方をおおむね承諾しました。平成29年度のできるだけ早期に、復興拠点整備計画を策定し、復興に着手する考えです。

問 企画調整課（会津若松出張所）

家屋損壊調査

町では平成27年度から帰還困難区域で家屋の損壊調査を行っています。帰還困難区域に家屋を所有または住んでいた方で、り災証明書を希望される方は、お早めに税務課に申し込んでください。調査の注意点は次の通りです。

- ・調査には立ち会いが必要
- ・調査対象は地震および津波被害で損傷した箇所のみ
- ・調査は平日の午前9時30分から午後2時まで
- ・所要時間は1棟20～30分です。
- ・調査期間は平成29年度までを予定

問 税務課（会津若松出張所）

生活サポート補助金

今年度スタートした生活サポート補助金（中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金）制度については、支出の実績などを記入した申請書を作成していただく必要があります。町では町民の皆さんの申請手続きを支援するためコールセンターや相談窓口を設置しています。また、説明会を開催していますので、ご利用ください。

- ・コールセンター ☎0120-090-104（午前9時～午後6時、土日祝日と年末年始除く）
- ・役場相談窓口（会津若松出張所生活支援課内、いわき出張所専用窓口）
- ・説明会（10月4日から11月12日まで。11月は県内外6会場で開催）

問 生活支援課（会津若松出張所）

9 会場で町政懇談会



産業建設課から

国、県、町が町内で実施している今年度のイノシシ捕獲は10月4日現在、帰還困難区域で昨年度の2倍にあたる136頭を捕獲（箱わな11基）しました。居住制限区域でも昨年度を上回る22頭（箱わな10基）、避難指示解除準備区域では1頭を捕獲（箱わな7基）しました。わなは、ご連絡いただければ設置します。

太陽光発電事業は大川原字西平で2事業者が合計約20ヘクタールで実施します。

除染後の農地保全を目的とした町農業復興組合による営農再開支援事業では昨年度、大川原と中屋敷の両地区で耕起を3回（約85ヘクタール）、除草を2回（約114ヘクタール）実施しました。

防火帯の設置は昨年度、農地・畦畔83,065㎡、道路72,553㎡で行い、今年度も実施中です。

問産業建設課（いわき出張所）

町内の復興状況

避難指示解除準備区域の中屋敷地区で、住民からの要望を受けて井戸を掘る準備を進めています。

帰還困難区域では、常磐自動車道の追加インターチェンジを整備予定で、町道西20号線と接続します。併せて中間貯蔵施設への専用道路も計画しています。下野上の先行除染エリア95ヘクタールは年内に完了し、隣接する52ヘクタールを引き続き除染する予定です。中間貯蔵施設予定地東側の町有地では仮設焼却炉を建設中です。大川原から東に伸びる町道東67号線は6号国道、熊川へと整備したいと考えています。

居住制限区域の大川原地区では、東電単身寮、太陽光発電施設、給食センター、廃炉関連企業の事務所などが整備されています。町役場大川原連絡事務所も開設しています。

問復興事業課（いわき出張所）

環境対策課から

線量が低下してきたため、半年に1回公表している町内空間線量率測定結果を3マイクロシーベルト以下の線量区分が詳しく分かるよう、凡例を変更しました。

大川原字西平に整備予定の町営墓地は、平成30年3月の完成を目指して測量や文化財試掘などを行っています。

家庭で出るごみはごみステーションに出してください。地域にない場合は最寄りのごみステーションで結構です。

LPガスの回収が始まります。灯油回収についても間もなく開始できそうです。

除染を終えた大川原、中屋敷から家屋の解体を間もなく始めます。損壊がひどく通行等に支障があるなど緊急を要する場合、除染の有無にかかわらず解体できるような環境省に要望しています。

問環境対策課（いわき出張所）

平成 27 年度決算報告

平成27年度の大熊町一般会計ならびに特別会計の決算が承認されました。一般会計の歳入総額は143億2507万9千円、歳出総額は138億9684万5千円となり、歳入歳出差引額は4億2823万4千円です。そのうち平成28年度繰り越した事業の財源6046万8千円を除いた実質収支額は3億6776万6千円となり、1億9000万円を基金繰り入れし、残額を平成28年度に繰り越しました。

平成26年度の歳入歳出決算額と比べ、歳入では、町税4億134万9千円の増額、国庫支出金48億7977万4千円の減額、県支出金17億7969万7千円の増額などにより全体では461億8367万1千円の減額となり、歳出では、総務費458億2134万6千円の減額、民生費1億4306万8千円の増額、土木費1億2081万8千円の増額など、全体では460億4400万3千円の減額となりました。

平成27年度は中間貯蔵施設関連の交付金・基金積立金等が大幅に減少したため、決算総額では平成26年度より少なくなっています。

主な事業と決算額

総務費

○財産台帳整備調査委託料	3,154万4千円
○大熊町行政区維持補助金	1億1,199万円
○防犯対策事業	1億7,700万7千円
○避難者コミュニティ補助事業	1億374万2千円
○ICT利活用事業	1億7,485万3千円
○特定原子力施設交付金 維持補修基金積立金	15億7,500万円
○特定原子力施設交付金 事業運営基金積立金	5億円
○東日本大震災復興基金 積立金	30億326万4千円
○中間貯蔵施設整備等影響緩和 交付金基金積立金	5,800万4千円
○中間貯蔵施設立地町地域振興 交付金基金積立金	32億9,392万6千円
○中間貯蔵施設に関する地権者 支援事業給付金	2億2,631万1千円

民生費

○臨時福祉給付金等給付事業	4,091万2千円
○老人福祉事業	3,429万円
○自立支援事業	1億4,424万1千円
○後期高齢者医療費	1億1,029万7千円
○児童手当支給事業	2億1,318万5千円
○ふるさと絆応援事業	5,612万2千円
○津波被害住宅再建見舞金	3,412万5千円

衛生費

○予防接種事業	2,731万3千円
○広域圏組合衛生費負担金	6,211万6千円
○住民健康増進事業	4,023万2千円
○放射線対策費	6,195万円

農林水産費

○農地除草工事	5,170万9千円
○県漁業信用基金協会貸付事業	2,000万円

商工費

○大熊町中小企業合理化資金 融資制度貸付事業	1億1,500万円
---------------------------	-----------

土木費

○道路維持事業	7,935万6千円
○復興拠点整備事業	5,728万1千円
○会津若松市仮設住宅管理事業	1億718万4千円
○いわき市仮設住宅管理事業	4,595万4千円

消防費

○広域圏組合消防費負担金	1億5,164万7千円
--------------	-------------

教育費

○スクールバス運行委託事業	1億2,531万9千円
○小学校管理事業	5,376万2千円
○中学校管理事業	1,193万8千円
○幼稚園管理事業	5,730万7千円
○試掘作業委託料	3,559万6千円

災害復旧費

○屋根養生補修工事	1,169万8千円
○町内一円維持管理工事	917万1千円

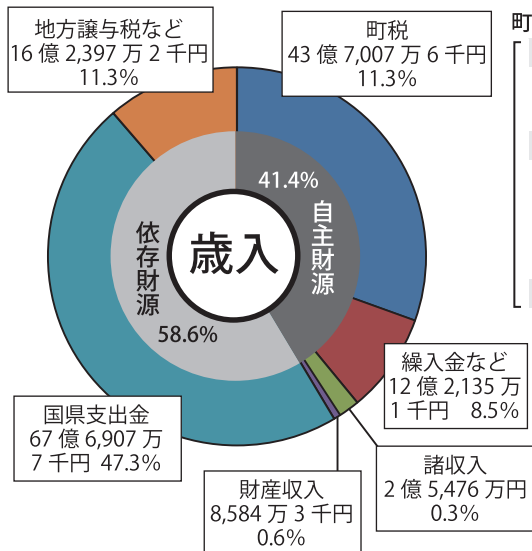
公債費

○元利償還金	797万2千円
--------	---------

諸支出金

○国民健康保険特別会計繰出金	2,198万円
----------------	---------

一般会計



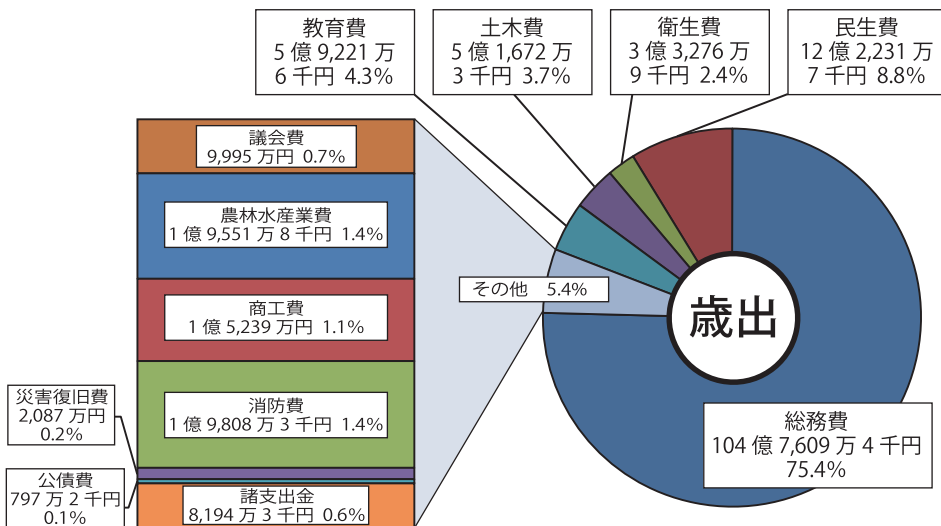
町税の内訳

町民税	6億4,539万1千円(14.8%)
個人	4億9,356万6千円(63.4%)
法人	2億3,603万5千円(36.6%)
固定資産税	37億1,020万3千円(84.9%)
土地	2,806万7千円(0.8%)
家屋	2億9,092万円(7.8%)
償却資産	33億8,415万9千円(91.2%)
交納付金	705万7千円(0.2%)
軽自動車税	1,448万2千円(0.3%)

歳入 143億 2,507万 9千円
歳出 138億 9,684万 5千円

町民1人当たりの支出額
129万7,921円

議会費	9,335
総務費	978,434
民生費	114,161
衛生費	31,080
農林水産業費	18,261
商工費	14,233
土木費	48,260
消防費	18,500
教育費	55,311
災害復旧費	1,949
公債費	745
諸支出金	7,653
計	1,297,921



基金

(単位:千円)

区分	平成26年度末 現在高	平成27年度中		平成27年度末 現在高
		積立金	取崩額	
財政調整基金	8,031,497	1,615,289	1,325,000	8,321,786
その他の基金	69,336,624	6,363,236	925,005	74,774,855
特別会計の基金	874,886	60,947	107,705	828,128
合計	78,243,007	8,039,472	2,357,710	83,924,769

町債

町の借金である町債は、平成27年度末の残高15,888千円です。町民一人あたりに換算すると1,483円(平成28年3月31日現在の人口(10,707人)より計算)となります。

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理する会計で、大熊町には右表の特別会計があります。

なお、農業集落排水事業の差引額には繰越明許費繰越額 3,153万9千円が含まれています。

区分	歳入	歳出	差引
坂下ダム施設管理事業	6,701万7千円	6,502万3千円	199万4千円
国民健康保険	28億8,728万8千円	26億7,904万3千円	2億824万5千円
奨学資金貸与	3,205万円	2,648万7千円	556万3千円
地域下水道事業	193万7千円	192万6千円	1万1千円
特定環境保全公共下水道事業	48万6千円	22万9千円	25万7千円
農業集落排水事業	3,772万円	593万4千円	3,178万6千円
住宅団地造成事業	5万1千円	4万8千円	3千円
工業団地造成事業	5万円	4万8千円	2千円
中央台霊園管理事業	15万1千円	11万4千円	3万7千円
介護保険事業			
・介護保険事業勘定	12億9,007万1千円	11億8,764万4千円	1億242万7千円
・介護サービス事業勘定	561万4千円	513万6千円	47万8千円
後期高齢者医療	2,466万円	2,441万4千円	24万6千円

健全化判断比率と 資金不足比率の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき平成27年度決算の健全化判断比率および資金不足比率の状況をお知らせします。

この法律の主要な目的は、財政破綻後の再建ではなく、財政状況が悪化した段階で早期の是正を行うものです。この早期是正に該当する財政状況かどうかを判断するため、毎年、決算確定後速やかに健全化判断比率および資金不足比率を算定することになり、これらの比率のうち一つでも法律で定める基準を超えた場合は、各種の是正措置を行わなければなりません。また、算定した各比率については、議会に対し報告することおよび住民に対し公表することが義務づけられています。

本町の平成27年度決算では、いずれの指標においても基準値を下回っており、健全な財政状態と言えます。

大熊町役場会津若松出張所
総務課財政係

1.健全化判断比率

指標名	大熊町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.51%	20.0%
連結実質赤字比率	—	19.51%	30.0%
実質公債費比率	-2.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

(備考) 実質赤字額または連結実質赤字額がない場合および実質公債費比率または将来負担比率が算定されない場合は「—」で表示しています。

◇実質赤字比率

一般会計等(※1)を対象とした実質赤字額の標準財政規模(※2)に対する比率。

一般会計等(※1)の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの。

◇連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字額又は資金の不足額の標準財政規模(※2)に対する比率。

すべての会計の赤字や黒字を合算し、赤字の程度を指標化し、財産運営の悪化の度合いを示すもの。

◇実質公債費比率

一般会計等(※1)が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とする額に対する比率の3カ年平均。

借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの。

◇将来負担比率

地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等(※1)が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模(※2)を基本とする額に対する比率。

一般会計等(※1)の借入金(地方債)や将来支拂っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

※1…本町では、一般会計と特別会計のうち坂下ダム施設管理事業特別会計・地域下水道事業特別会計・中央台霊園管理事業特別会計が該当します。

※2…町の標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常的一般財源の規模を示すもの。

2.資金不足比率

特別会計名	資金不足比率	経営健全化基準
特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	
宅地造成事業特別会計(住宅団地造成事業特別会計・工業団地造成事業特別会計)	—	

(備考)資金不足比率が算定されない場合は、「—」で表示しています。

◇資金不足比率

公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率。

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。



阿波踊りを披露した皆さん

徳島県神山町の皆さんが訪問

徳島県神山町の阿波踊り団体「桜花連」が9月24日、会津若松市の一箕町長原地区仮設住宅で阿波踊りを披露しました。同団体は市内で行われた会津まつりに出演するため来県。出演時間の合間に同仮設住宅を訪れ、全国的に有名な伝統芸能が集まった住民を楽しませました。23日には後藤正和町長らが町役場会津若松出張所を表敬訪問。同町が日本一の生産量を誇るすだちと阿波踊りの魅力をPRしました。

仮設、復興住宅の町民が救命講習

喜多方市赤十字奉仕団の主催する交流会「にこにこお楽しみ会」が9月29日、会津若松市の一箕町長原地区仮設住宅で開かれ、救命講習に取り組みました。今回初めて、市内の復興公営住宅・年貢町団地の自治会に呼び掛け、合同で開催しました。人形を使って心臓マッサージや人工呼吸、AEDの操作方法を学びました。昼食の弁当と一緒に食べ、交流を図りました。歌や民話語りの時間もあり、楽しいひとときを過ごしていました。



救命法を学んだ参加者



住民の話を聞く両副大臣(右)

復興副大臣、仮設住宅を視察

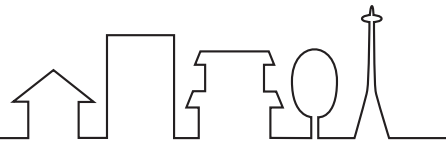
橘慶一郎、長沢広明の両復興副大臣は9月20日、会津若松市の扇町一号公園仮設住宅を視察しました。2人は集会所で塚本英一自治会長ら住民と意見交換。住民からは帰還困難区域の除染を進めるよう求める声が上がったほか、短期間で大臣が何人も替わることに對する苦言も呈されました。2人はこの後、町役場会津若松出張所を訪れました。渡辺利綱町長は免税措置の対象外となつている肉用牛の賠償を免税措置とするよう、2人に要望しました。

中間貯蔵施設、地権者会が要望

中間貯蔵施設をめぐる課題について、30年中間貯蔵施設地権者会（門馬幸治会長）が9月27日、町有地の取り扱いなどに関する要望を町と町議会に行いました。要望では、町有地は返還後の町民帰還を加速化させる拠点であり、契約は売却でなく地上権設定契約にするよう求めました。渡辺利綱町長は「議会と協議し、早めに判断したい」と述べました。また、原発事故前の状態で土地を返還するよう環境省に求めていることに対する町の支援も要望しました。



要望書を手渡す門馬会長(右)



国体卓球、原田さん健闘

国民体育大会「2016 希望郷いわて国体」の卓球少年女子が10月、岩手県奥州市で開かれ、町出身の原田優芽さん（喜多方卓球ラウンド）が出場しました。中学3年生の原田さんは少年女子初出場。高校生2人とともに本県代表として予選リーグに臨み、1勝1敗と健闘しました。本県代表は予選リーグで敗退しました。原田さんは「高校生相手に厳しい試合だった。まだまだ力不足。これからフットワークを鍛えたい」と今後の抱負を語っています。



国体少年女子に出場した原田さん(中央)



試合終了後にあいさつする選手

大熊町は初戦敗退

第10回市町村対抗県軟式野球大会が福島市の県営あづま球場などで行われ、大熊町チームは9月24日、同球場で会津坂下町チームと1回戦を戦いました。霧雨で照明が点灯するなどコンディションが悪い中、選手は健闘しましたが、初回に3点、3回に2点、4回に4点を失い、0-9の5回コールドで敗れました。選手の皆様、お疲れさまでした。応援に駆けつけてくださった町民、関係者の皆さん、ありがとうございます。

教育委員長、職務代理者を再任

町教育委員会の臨時会が10月3日に開かれ、教育委員長に嶋貫光喜さん、教育委員長職務代理者に阿部裕美さんをそれぞれ再任しました。任期は平成29年9月30日までで、嶋貫さんは4期目、阿部さんは3期目です。嶋貫さんは「町復興のため教育問題は避けて通れない。震災前と同じという訳にはいかないが、一生懸命取り組みたい」と抱負を述べました。阿部さんも「笑顔で前向きに頑張ります」と話しました。



阿部裕美さん



嶋貫光喜さん



委嘱状を受ける梅田さん(右)

広報担当の復興支援員に梅田さん

広報担当の町復興支援員に梅田周克さんが加わり、10月3日に町役場会津若松出張所で委嘱状が交付されました。梅田さんは大熊町出身で双葉高卒。今後はいわき出張所内の町コミュニケーション支援広域事務所を拠点に、タブレット端末に掲載する動画取材など広報活動に当たります。町企画調整課の幾橋功課長から委嘱状を受けた梅田さんは「町が復興するお手伝いができれば幸い」と抱負を話しました。



検閲を受ける団員

町消防団が秋季検閲式

町消防団の秋季検閲式が10月1日、会津若松市の熊町・大野小校庭で行われました。各避難先から団員約86人が参加。渡辺利綱町長らの通常点検を受けました。規律訓練、分列行進も行われ、統率の取れた動作を披露しました。加藤直人団長は「今後も予防消防に全力を傾注してほしい」とあいさつしました。席上、各種表彰も紹介されました。このうち町消防団長表彰は次の通りです。

▽功績章Ⅱ末永隆一、渡辺博志▽精績章Ⅱ太田真博、脇坂弘郎▽精勤章Ⅱ高山伸一、福富啓光、斉藤慎喜、吉田春之

▽感謝状Ⅱ吉田稔、池田政典

ふるさとまつり in あいづ、にぎわう

町観光協会主催の「ふるさとまつり in あいづ」が10月8日、会津若松市の松長近隣公園仮設住宅で開かれました。お笑い芸人のヒロシさん、山本高広さんが演歌歌手の神野美伽さんがステージでライブや歌謡ショーを繰り広げました。町民による芸能発表では相馬流れ山踊り、日本舞踊が披露されました。飲食物やゲームなどの多彩な出店も立ち並び、集まった町民を楽しませました。



ふるさとまつりのステージ



全国大会で健闘した折笠さん(中央)

折笠さん、ダンスの全国大会に出場

長崎県佐世保市で10月15、16の両日開かれたねりんピック長崎2016ダンススポーツ交流大会に大熊町の折笠正明さんが本県代表として出場しました。9月27日には町役場会津若松出張所を訪れ、渡辺利綱町長と武内敏英教育長の激励を受けました。ダンススポーツは4種類のダンスを男女ペアで踊り、完成度を競う競技です。折笠さんは団体戦の他、個人戦で3種目に出場。このうちワルツで決勝ラウンドに進み、7位の成績でした。

葛尾でふたばワールド

双葉郡8町村が交流する大イベント「ふたばワールド2016 in かつらお」が10月2日、葛尾村民館グラウンドで開かれ、多くの人でにぎわいました。大熊町のブースも出店し、おおちゃん小法師の着ぐるみが登場したり町を紹介するパネルを展示したりしました。会場には人気のゆるキャラ、ふなっしーも訪れ、8町村のキャラクターと一緒にダンスを披露しました。大熊ふるさと塾の木の実クラフト、商工会の駄菓子屋も出店しました。



ゆるキャラが集結したステージ

町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。
 今回は、帰還困難区域内の追加の除染範囲等について紹介します。

かわらばん

大熊町役場会津若松出張所
 ☎0120-26-3844
 いわき出張所
 ☎0120-26-5671

帰還困難区域内除染の追加範囲が決まりました

現在、下野上地区周辺（約95ヘクタール）の除染を実施していますが、左図の黄色線内（約52ヘクタール、清水地区、原地区、旭台地区の一部）についても除染を開始します。関係される皆さんへ、除染開始の1〜2週間前に環境省

からご連絡させていただきま

す。

☎0120(360)111
 現地除染相談室
 ☎0242(23)7970
 会津支所
 関福島環境再生事務所



夫沢中央台に

仮置場設置計画

町内のライフラインの復旧、除染、家屋解体、片付けごみ収集において発生する除去土壌、廃棄物の保管を行うため、夫沢中央台（五郎四郎一里塚周辺・約13ヘクタール）に仮置場の設置を計画しています。（下図右下赤枠内）

今後、測量および造成工事が実施される予定です。

関福島環境再生事務所

会津支所

☎0242(23)7970

いわき出張所 復興事業課

中間貯蔵施設

保管場への輸送

（9月11日〜10月10日）

富岡町、楡葉町、会津美里町、田村市、郡山市、西郷村、会津坂下町から中間貯蔵施設の保管場へ除染土壌等の輸送を行いました。

また、町有地への搬入については、田村市の中学校からふれあいパークおおくまへの輸送を行いました。

関福島環境再生事務所

中間貯蔵施設等整備事務所

調査設計課

☎024(563)1293

いわき出張所 環境対策課



▼仮置き対象となる除去土壌・廃棄物

- ・JR常磐線の除染及び復旧工事に伴って発生する物
- ・町の復興に付随する除染等に伴って発生する物

町の今、お伝えします

るさと

町内 パトロール 通信

問いわき出張所 復興事業課

復興事業課では、町道・農道等を中心に、毎月町内パトロールを実施しています。今回は太陽光発電設備工事と沿岸部の木を紹介します。



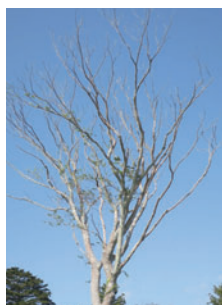
▲設置位置に木杭が打ち込まれていました。一面がソーラーパネルになると想像すると圧巻です

○太陽光発電設備工事順調です
〜大川原西平地内〜

(写真・右)

6月23日に起工した常磐道東側の太陽光発電設備工事が進んでいます。平成29年7月発電開始予定です。

○枯れ木に・・・(写真・左)
熊川地区の沿岸で、津波で枯れたと思い込んでいた木に、秋の日差しでキラキラと光っている緑の葉を見つけました。来年はもっと多くの葉を付けてくれることを期待して見守っていきます。



▲立ち枯れの木と勘違い

▼細い若枝から緑の葉が！



屋根養生工事

町ではシートによる屋根養生工事を実施しています。シートのはがれや飛散、劣化等にお気づきになられた方も今年度内に再養生の工事が可能です。期限内に左記までご連絡ください。

○対象地域 町内全域

○申込期限

平成28年12月9日(金)まで
※期限を過ぎてのお申し込みについては来年度の施工となる場合もありますのでご了承ください

問いわき出張所 復興事業課

環境省 除染の相談窓口

除染の実施時期、除染に関するご不明な点は左記までお問い合わせください。

問環境省 現地除染相談室

☎0120(360)111

福島環境再生事務所

会津支所

☎0242(23)7970

環境省 被災家屋の解体申請相談窓口

申請のあった被災家屋の解体工事を10月下旬より実施する予定です。解体申請は現在も受け付けております。

家屋を解体する際にはり災証明書が必要となりますのでご注意ください。なお、解体申請後のキャンセルはできません。詳細は左記までお問い合わせください。

問福島環境再生事務所

会津支所

☎0242(23)7970

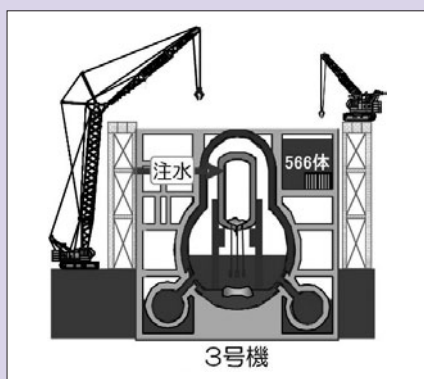
家屋損壊調査

除染をする区域の家屋の解体を希望する場合は、必ず損壊状況調査(家屋調査)が必要です。

手続きは簡単ですので左記までご連絡ください。

問会津若松出張所 税務課

	事故状況	現状	当面の課題
1号機	<ul style="list-style-type: none"> 水素爆発により最上階が破損 核燃料が溶融 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プールから燃料を取り出すため、建屋カバー解体作業中（天井部は取り外し済） 放射性物質の飛散防止措置を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 建屋上部、プール内がれきの状況把握 建屋カバー解体中の放射性物質の飛散防止措置
2号機	<ul style="list-style-type: none"> 1号機の水素爆発の影響でブローアウトパネルの一部が破損 水素は発生していたが、爆発はしなかった 核燃料が溶融 	<ul style="list-style-type: none"> ブローアウトパネルを閉め、放射性物質の飛散を抑制 爆発しなかったため、建屋内の線量が高い 建屋内の調査を行うための現場環境整備中（遮へい等） 	<ul style="list-style-type: none"> 建屋内の調査方法の検討 建屋内の線量を下げる方法の検討
3号機	<ul style="list-style-type: none"> 水素爆発により最上階が破損 核燃料が溶融 	<ul style="list-style-type: none"> 建屋最上階の線量を下げるため床面に遮へい体を設置 使用済燃料プール内のがれき除去 燃料取り出し用カバーの準備 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料取り出しの際、できるだけ線量を下げる方法の検討 燃料取り出し用カバーおよび燃料取り扱い設備の設置
4号機	<ul style="list-style-type: none"> 3号機から水素が流入し、水素爆発により最上階が破損 定期検査中で原子炉本体に核燃料はなかった 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料プールからの燃料の取り出しを完了 施設維持 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の解体、撤去方法の検討



○3号機

建屋最上階のがれき除去にめどが立ち、使用済燃料プールからの燃料取り出しに向け、作業場所の線量を下げるための遮へい体の設置作業が行われています。

現在、建屋上部に設置する燃料取り出し設備（クレーン等）を備えたカバーを準備しています。

○4号機

事故当時は定期検査中だった

ため、原子炉内の燃料はすべて使用済燃料プールに移されており、他号機のように核燃料の溶融は起きませんでした。

使用済燃料プールからの燃料取り出しを2014年12月22日に完了しています。現在、建屋内に燃料はありませんが、原子炉本体や燃料が収められていたラックなどの放射線量が高いため、水を張り、放射線を遮へいしています。



ここがポイント

- 各号機によって状況が異なるため、同じ廃炉作業（使用済燃料の取り出し、燃料デブリの回収等）と一口に言っても、その方法は大きく異なります。
- どの号機でも、原子炉本体の上部はそのままでは線量が非常に高いので、人が現場で作業できるようにするため、遮へい体（分厚い鉄板等）の設置など、線量を下げるための対策が必要です。

教えておおちゃん

放射性物質



Part19・福島第一原子力発電所の現在

福島第一原子力発電所事故から5年が経過し、町では避難指示区域内での特例宿泊が実施されるなど、一歩ずつ復興への歩みが見えてきました。そうした中、福島第一原発の廃炉の進ちょく状況は、非常に重要なポイントです。今回は、事故直後の状況と現状を説明します。

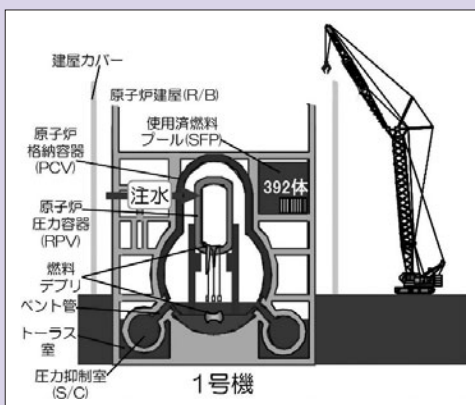
■事故直後■

地震と津波により全ての電源設備が使用できなくなり、燃料を冷却するシステムが停止しました。その結果、核燃料を冷やせず、高温になった燃料が周囲と一緒に溶けて混ざり、燃料デブリ（溶融核燃料）になりました。デブリは1～3号機で発生し、現在も原子炉内に注水して冷却を続けています。

一方で、空気中に露出して高温になった燃料棒（被覆管のジルコニウム）と水蒸気が反応し、水素が発生していました。建屋内にたまった水素は、何らかの原因によって引火、爆発しました。この水素爆発は1、3、4号機で起こり、原子炉建屋の屋根を吹き飛ばすほどの勢いでした。なお、2号機は1号機が爆発した衝撃で建屋側面のブローアウトパネル^{*1}が開き、そこからたまった水素を逃がすことができたため爆発しなかったと推測されています。

（※1：高い圧力がかかると自動的に開き外に圧力を逃がす装置）

■各号機の現状とこれからの課題■



○1号機

事故後、爆発によって発生した線量の高いがれきの飛散を防止するため、建屋を覆うカバーと屋根が設置されました。

現在は、使用済燃料プールから燃料を取り出すため、屋根が取り外され、がれき飛散防止剤が散布された後、建屋カバーの解体が行われています。

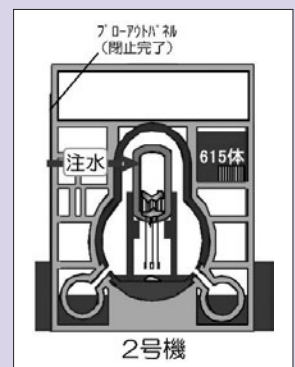
今後は放射性物質の飛散防止措置の徹底とプール内の状況把握が課題となります。

○2号機

他号機と異なり屋根は残っていますが、その分、放射性物質が放出されずに建屋内にたまっており、線量が非常に高くなっています。

建屋内部を調査するため建屋最上階の側面に新たな入り口を設置することになっており、そのための準備中です。

使用済燃料プールから燃料を取り出すため、最終的には、他号機と同じく建屋最上階が解体される予定です。



おおくまふれあい通信

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただきます。

「絆おおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆～きずな～」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所(南相馬市)の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただいています。
※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。



埼玉県鶴ヶ島市

くらしま ようぞう
倉嶋 要三さん

自宅は小入野区。

首都圏在住の子どもたちを頼って避難したことが縁で、現在のところに落ち着いた。

昨年11月に発足した町民コミュニティ団体「埼玉・おおくま友の会」の会長を務めている。

【新規会員募集中】

同会では新規会員を募集しています。お気軽にお声掛けください。(電話) 090-7934-8508

[倉嶋さん携帯]

埼玉県での生活は私にとっておよそ35年ぶり2度目です。高校卒業後、同県蕨市の企業に就職し、昭和50年、地元でUターンするまで6年間を過ごして以て来です。地元に戻ってからは、大熊町内の医療機器製造会社に就職しました。平成22年秋に定年を迎えた後も嘱託社員として勤務しており、仕事に震災に遭いました。

揺れが続く、全社員が社屋前の駐車場にしばらく避難しましたが、余震や停電が続いたため、その日の作業を取り止めて帰宅し、自宅の状況や家族の安否を確認しました。

当初、親族を含め十数人で押しかけてしまいました。このため少しでも早く生活空間を確保しようと思死でしたが、幸い約1週間後、埼玉県鶴ヶ島市内の公営住宅に入居できました。

埼玉県内で生活した経験があるとはいえ、地域も時代も違い、知り合いがいるわけでもなく、しばらく孤立状態でしたが、若い頃から親しんできたソフトボールが縁で約3カ月後、地域のソフトボールチームに迎えていただきました。おかげで多くの皆

どに当たりました。それから翌日の町外避難まで家族とは別行動でしたが、三春町内で合流し、その後、埼玉県内に住む次男のもとでしばらく世話になりました。

その後、鶴ヶ島市内で条件に合う土地を見つけ、家を建てて生活しています。共に避難した母は間もなく101歳になりますが、元気にデイサービスに通っています。

昨年11月、町復興支援員の協力を得て、埼玉県とその周辺に避難する有志で町民コミュニティ団体「埼玉・おおくま友の会」を発足させ、現在、会長を務めています。おおくま隔月で催しを開き、町民同士の交流や情報交換を行い、互いの親睦を深めています。今月は「葛飾柴又ぶらり旅(仮称)」として、日帰りバス旅行をする予定です。

「絆おおくまふれあい通信」で、 あなたの想いを伝えてみませんか？

絆おおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話してください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場 会津若松出張所 総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-26-3794
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp

きずな 絆

小学校の授業を終えて校門を出たところで大地震に遭いました。揺れの中、迎えに来た母の車に乗り込みましたが、後で多くの大人たちが「乗っていた車がひっくり返るかと思った」と話していたのを聞き、よく乗り込むことができたなと思います。あの頃はまだ小学1年生で、恐怖心というものがあまりなかったのも、平気だったのかもしれない。

一方、母はしっかりと車のハンドルを握り、体全体に力を入れるように運転していたと思います。揺れが収まってから帰宅しましたが、自宅内は家具やテレビが倒れ、物が散らかってメチャメチャで中に入れなかったため、その夜は家族全員で車の中で過



会津若松市

さとう あかり
佐藤 星光さん

自宅は大和久区。
震災当時は大野小学校1年生で、現在は大熊中学校1年生。
好きな動物は爬虫類。特に、へびに愛着を感じている。

ぎしました。翌朝、避難指示で大熊を離れ、3月末まで田村市内の避難所で過ごしました。その後、会津若松市内の温泉旅館に移り、仮設住宅を経て、現在も同市内で生活しています。

町を離れ、これからどうなるのかと不安をずっと感じたまま、若松での生活が始まりました。大熊ではほとんど見ない雪が降り、大熊のように海はなく、山に囲まれた環境に初めは戸惑いましたが、避難先で再開した大野小学校に通い始め、久しぶりに友だちと顔を合わせたときは安心しました。しかし、転校する同級生が多く、学期ごとに人数が減っていきました。特に、小学校を卒業した後に若松を離れた

り、会津若松市立の中学校に通うなどの理由で、大熊中学校に進む友だちは少なく、現在、同学年には私を含め9人しかいません。人数が少なくて不自由なこともありますが、大熊の仲間同士、気持ちを一つにして卒業まで過ごしたいと思います。

中学でソフトテニス部に入りました。勉強は好きではありませんが、将来、動物にかかわる仕事に就くために「やらねばならぬこと」と割り切って臨んでいます。

自宅では猫とトカゲを3匹ずつ、それにへび（ボールパイソン・ニシキベビの一種で無毒）を20匹以上飼っています。へびは特別にお気に入り、クネクネしている様子にとっても癒されます。

生活サポート補助金相談窓口をご利用ください

9月下旬に青色の封筒でお送りしました「生活サポート補助金交付申請書」について相談できる「生活サポート補助金相談窓口」が、町役場会津若松出張所といわき出張所に開設されています。提出書類の書き方や申請できる内容などを、対面で詳しく相談できますので、ぜひご利用ください。

なお、ご相談の際には、お送りした申請書等をご持参ください。

場 町役場会津若松出張所生活支援課内

町役場いわき出張所内（専用窓口）

時 午前8時30分～午後5時
（土、日、祝日、12月29日～1月3日を除く）

※コールセンターもご利用になれます

☎ 0120（090）104（フリーダイヤル）

時 午前9時～午後6時（土、

日、祝日、12月29日～1月3日を除く）

問 大熊町役場会津若松出張所生活支援課

臨時福祉給付金等の申請期限が迫っています

町では消費税率引き上げによる影響を緩和するため、所得の低い方々を対象に「臨時福祉給付金」を支給しています。また、一般の貸金引き上げの恩恵が及びにくい年金受給者を対象とした「障害・遺族基礎年金支援臨時福祉給付金」を支給しています。

いずれも受付期間が11月30日までですので、申請がお済みでない方は、至急ご提出をお願いいたします。また、添付書類に不備が見られた方に対しては、町臨時福祉給付金コールセンターより再送等のご案内を行っています。

申請状況のご確認や対象となる方のご確認、申請書の再発行等ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

◆支給対象者

【臨時福祉給付金】

平成28年度分の住民税が課税されていない方（ただし、平成28年度分の住民税が課税されている方の扶養親族になっている方や、生活保護を受給されている方等は除きます）

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

平成28年度臨時福祉給付金受給者の支給対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給されている方（ただし、先に実施した「高齢者向け給付金」3万円を受給された方は除きます）

◆支給額

・臨時福祉給付金

1人30000円

・障害・遺族基礎年金受給者向け給付金

1人30000円

※それぞれ支給は1回限りです。両方に該当する方は、2つの給付金を受給できません

◆支給時期

10月4日に初回口座振込、

18日に2回目の口座振込を完了しており、11月1日に3回目の口座振込を予定しています。9月までに申請をされた方で、指定口座へ振り込まれていない方は、添付書類等不備の可能性がりますので、ご連絡ください。

なお次回は10月中旬までに申請、受付をされた方へ、11月15日の口座振込を予定しています。

問 町臨時福祉給付金コールセンター

☎ 0800（800）8951

問 大熊町役場会津若松出張所福祉課福祉係

福島大環境放射能研究所の研究活動懇談会

福島大学環境放射能研究所（IER）では、環境中の放射性物質の動態について、避難指示区域などで研究を行っています。中でも大熊町での研究チームは多く、今回は町内での研究を中心にお話しします。

参加者の皆さんとの対話の

時間もあります。町内に足を運ぶ研究者からの報告を聞いてもらい、参加者のご意見を伺います。申し込み不要で参加自由です。ぜひご参加ください。

時 11月21日（月）

午後2時～4時

場 大熊町役場いわき出張所

内 大熊町での魚類、貯水池、野生ほ乳類の放射能汚染調査・研究

（発表者・和田敏裕准教授、脇山義史講師、奥田圭特任助教）

・研究成果報告（60分）

・車座で意見交換（40分）

・まとめ（10分）

問 福島大学環境放射能研究所事務室

☎ 024（504）2114



役場に教えてね!

お引越
される方へ



役場に届け出していた避難先を変更される際は、新しい避難先をお知らせください。届け出は会津若松出張所住民課、いわき出張所、中通り連絡事務所の各窓口で受け付けています。手軽にできる郵送や電話での届け出も受け付けています。

◆郵送の場合

役場にある「避難住民届」(町公式ホームページからもダウンロードできます)を記入して送るか、次の項目を記載したメモを送ってください。

1. 記入者氏名
2. 大熊町の住所
3. 対象者の氏名、生年月日
4. 避難先住所
5. 避難先における滞在開始日
(住み始めた日)
6. 電話番号および電話の所有者名
7. 広報おおくま送付希望の有無

◆電話の場合

会津若松出張所住民課までお電話ください。職員が必要事項をお尋ねします。

問 大熊町役場会津若松出張所
住民課 避難者名簿係

おおくま交流会in宇都宮
ろまんちっく村でわいわいランチ♪

時 11月26日(土) 正午～午後2時

※午前11時30分開場

場 道の駅うつのみや

ろまんちっく村「麦の楽園」

(宇都宮市新里町丙254)

※麦の楽園は「集落のエリア」内にあります。

当日はおおちゃんくうちゃんのうちわを持ったスタッフが案内します。

費 大人1500円

小学生800円(お子さまメニュー)

内 特製グリルランチを食べながら自由懇談会♪

大熊町役場職員も参加します。お食事後はろ

まんちっく村をお楽しみください♪

期 11月16日(水)まで

問 大熊町コミュニティ支援広域事務所

☎ 0246(88)9317

家族ロボット教室を開催します

町は富士通コンピュータテクノロジーズと協力し、町の子どもたちにもものづくりを体感してもらうイベント「家族ロボット教室」を開催します。自分でブロックを組み立てて、パソコンでプログラムを組んで、技術・工学を楽しく学びましょう!

時 12月10日(土) 2部制

【1部】午前9時～正午

【2部】午後1時～4時

場 大熊町役場いわき出張所2階

コミュニティホール

内 自律型ロボット「教育用レゴ マインドスト

ーム」を使った教室

費 1組300円

持 お子さんは上履きをお持ちください

対 町民の小学校3～6年生と保護者。2人1組

定 各回14組

期 11月1日(火)から11月30日(水)まで

※定員になり次第終了

申問 大熊町コミュニティ支援広域事務所

☎ 0246(88)9317

※当日連絡先は

070(5459)2317

(支援員・五十嵐)まで



Facebook
ページ

年末調整説明会が開催されます

福島県内の各税務署では、平成28年分年末調整説明会を11月に開催する予定です。詳しくは源泉徴収義務者あてに送付しています。年末調整関係書類をご確認ください。

なお、年末調整関係書類については、税務署にお届けのある住所あてに送付していますので、まだ届いていない方は、お問い合わせください。

問 相馬税務署 法人課税第一部門
☎ 0244 (36) 3942

農作業時における放射線対策と健康講座

帰還と営農再開を目指す農業者を対象とした県主催の研修会が次の日程で開催されます。大熊町の方は⑤と⑥が対象回ですが、その他の回にも参加できます。

場時
※いずれも午後1時から3時30分まで

① 11月9日(水)

県環境放射線センター(南相馬市原町区菅浜字巢掛場45の169)

② 11月11日(金)

川俣町中央公民館(川俣町字樋ノ口11)

③ 11月17日(木)

飯館村交流センターふれ愛館(飯館村草野字大師堂17)

④ 12月2日(金)

県男女共生センター女と男の未来館(二本松市郭内1丁目196の1)

⑤ 12月7日(水)

いわき市社会福祉センター(いわき市平菱川町1の3)

⑥ 12月15日(木)

県環境創造センター交流棟 コミュタン福島(三春町深作10の2)

問 日本環境衛生センター福島支所
☎ 024 (522) 3715
(窪田、澤田)

公立双葉准看護学院再開に伴う学生募集

震災と原発事故の影響で休止中の公立双葉准看護学院は

平成29年4月、南相馬市で再開します。これに伴い、学生を募集します。

◆教育の目的

保健師助産師看護師法に基づき、看護に関する基礎的知識・技術・態度を習得させ、地域における保健・医療・福祉の充実発展に寄与できる准看護師を育成する。

◆学科・修業年限および入学定員

- ・学科 Ⅱ 准看護学科
- ・修業年限 Ⅱ 2年
- ・入学定員 Ⅱ 30人

◆受験資格

中学校卒業以上の心身健全なる者

◆入学金・授業料・その他必要経費

- ・入学金 Ⅱ 30000円
- ・授業料 Ⅱ 月額17000円 (半年分前納)
- ・教科書、参考書代 Ⅱ 67000円
- ・実習諸経費 Ⅱ 30000円
- ・その他必要経費

◆教育時間

1890時間(2年間) 基礎科目、専門基礎科目および専門科目

◆卒業後の資格

准看護師試験受験資格が得られ、合格後准看護師の免許を取得することができます。准看護師から看護師になるためのコースに進むことができます。

出願書類および受験手続	入学願書、調査書および卒業証明書 入学検定料10,000円
願書受付期間	平成29年1月4日(水)から1月27日(金)必着
願書提出先	公立双葉准看護学院再開準備事務所
試験日程および受験科目	平成29年2月1日(水) ・筆記試験(国語、数学) ・面接 ・作文 試験会場: 福島県立テクノアカデミー浜(予定)
合格発表	平成29年2月10日(金)午前11時 準備事務所

問 公立双葉准看護学院再開準備事務所
☎ 0244 (32) 0990

女性の人権ホットライン電話相談

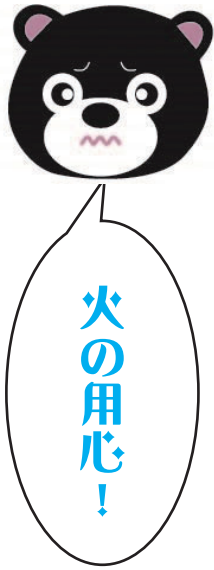
福島地方事務局と県人権擁護委員連合会は11月14日(月)から11月20日(日)までの7日間、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐる様々な人権問題の解決を図る電話相談の取り組みを強化します。相談は無料で秘密は守られます。人権擁護委員および法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

なお、期間以外の日(土、日、祝日を除く)でも、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じています。

時 11月14日(月)～20日(日)の7日間
午前8時30分～午後7時
※ただし11月19日(土)と20日(日)は午前10時～午後5時

☎ 0570 (070) 810 (全国共通ナビダイヤル)

問 福島地方事務局 人権擁護課
☎ 024 (534) 1994



仮設住宅で 火災発生!

10月6日にいわき市内で仮設住宅4棟が全焼する火災が発生しました。これからの時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火災を起こさないためには、一人一人の心掛けが最も大切です。火の元には十分ご注意ください。

◆火災が起きたら

仮設住宅内は狭く、燃えやすいものがたくさんあります。一度火災が発生すると一気に燃え広がり、有毒な煙を吸い込んでしまう恐れもあります。初期消火は可能な範囲にとどめ、安全な避難を優先してください。

◆火災予防のポイント

- ・寝たばこ厳禁
- ・こんろ使用時はそばを離れない
- ・コンセントは正しく使う
- ・屋外に燃えやすいものを放置しない
- ・ストーブの近くに洗濯物を干さない

☎富岡消防署
0240-25-2119
浪江消防署
0240-34-7360



平成28年度自衛官等募集について

自衛隊の平成28年度の各種募集状況は次の通りです。詳しくは自衛隊福島地方協力本部にお問い合わせください。

- ◆防衛大学校学生(一般後期) 受付期間・平成29年1月21日～1月27日
- ◆陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦) 受付期間・11月1日～12月2日
- ◆陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)

受付期間・11月1日～平成29年1月6日
◆貸費学生(技術) 受付期間・11月1日～平成29年1月10日

☎自衛隊福島地方協力本部
024(546)1919

webhttp://www.mod.go.jp/pco/fukushima/

☎問募集コールセンター
0120(063)792
(フリーダイヤル、携帯電話可)

※受付時間は正午～午後8時

中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会のご案内

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について、無料で相談することができます。

■相談できること■

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格

に関する相談はできませんのでご了承ください

■会津若松市
時11月7日(月)
午後2時～5時

■郡山市
時11月16日(水)、12月14日(水)
午後2時～5時

■いわき市
時11月18日(金)、12月9日(金)
午後2時～5時

■大熊町役場中通り連絡事務所
時11月18日(金)、12月9日(金)
午後2時～5時

場大熊町役場いわき出張所
対大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産(土地・建物)を所有されている方

◆費用無料
◆相談時間

1回につき50分程度(各会場3組までの事前予約制)

事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いします。

問大熊町役場会津若松出張所
企画調整課
※受付時間は午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

平成28年度11月、12月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

(平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。)

※後期（10～3月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP(<http://www.ichijitachiiri.com>)でご覧いただけます。

※立入り当日は必ず中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、通行証、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）までにお申し込みください。（予約がない方の立入りは認められません。また、立入り日当日の受付は出来ません。）

また、バスによる立入りは、各月のバス立入り初日の1か月前までにお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：0120-461-362（フリーダイヤル）

●予約受付時間：平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00

- ・平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。
- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり環境対策課にご連絡ください。
- ・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただきます。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

(※)年末年始(平成28年12月29日(木)～平成29年1月3日(火))については受付を休止いたします。

(※)平成28年12月26日(月)～12月28日(水)、平成29年1月4日(水)～1月9日(月・祝)の申し込み受付時間は、8:00～17:00となります。ご注意ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は環境対策課へ直接ご相談願います。

問大熊町役場いわき出張所 環境対策課

11、12月の一時立入りスケジュール（マイカー）

【注意】気象状況により、やむを得ず一時立入りを中止することがあります。

一時立入り実施スケジュール【平成28年11月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成28年11月																													
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
1	津島活性化センタースクリーニング場																														
2	加倉スクリーニング場																														
3	高瀬スクリーニング場																														
4	中屋敷スクリーニング場																														
5	大川原スクリーニング場																														
6	高津戸スクリーニング場																														
7	毛萱・波倉スクリーニング場																														

一時立入り実施スケジュール【平成28年12月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成28年12月																														
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	津島活性化センタースクリーニング場																															
2	加倉スクリーニング場																															
3	高瀬スクリーニング場																															
4	中屋敷スクリーニング場																															
5	大川原スクリーニング場																															
6	高津戸スクリーニング場																															
7	毛萱・波倉スクリーニング場																															

一時立入りスケジュール（バス）

バス立入り日	年	平成28年		平成29年	
	月	12月		3月	
	日	16日	17日	17日	18日
	曜日	金	土	金	土
	毛萱・波倉スクリーニング場	大熊町	40世帯	40世帯	40世帯
	申し込み締切日	11月15日(火)		2月16日(木)	

介護の日は、介護への理解と認識を深めるため、厚生労働省が平成20年に制定しました。11月11日は「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、覚えやすくて親しみやすい語呂合わせとなっていることから決定しました。

町ではいわき市と会津若松市で介護予防教室を実施しています。介護予防は「要介護状態になることをできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態であっても、状態がそれ以上に悪化しないようにする（維持・改善を図る）」ことをいいます。主な取り組みを紹介します。

いわき	介護予防事業	閉じこもり予防を目的として、毎月テーマを決め交流を行っています。(月1~2回)
	シルバークッキング	調理を通して、食から健康づくりや参加者同士の仲間づくりを目的とした教室です。(年4回)
会津	いきいき教室	仮設住宅や復興公営住宅の集会所を利用して、ストレッチを中心とした運動とミニ講話を行っています。(各会場月1回)
	男塾(おとこじゅく)	男性を対象にした、物づくりや料理教室を行っています。(年9回)
	のほほんクラブ	指先を使う物づくりや体操などを通して、認知症予防につなげる教室を行っています。(年9回)

【介護予防事業の様子と感想】

会津



男塾



のほほんクラブ



いわき



介護
予防事業



シルバークッキング








調理実習

時絵体験

いわな釣り体験

多肉植物の寄せ植え

時絵体験

健康体操

孫のために作って食べさせたい

手先の細かい動きが多く、難しかったが、自分なりの作品ができてよかった

会津の伝統文化に触れることができてよかった

普段動かさないところを動かすことができて、リラックスできた

大熊町の知っている人に会い、話ができよかった

とても楽しく過ごせて、多肉植物の寄せ植えはデラックスにできました

ボリュームがあっておいしかった、また作りたい

毎回親切なご指導で、楽しく勉強しています

地域包括 支援センター から



男塾 (おんいっしょ)

男性が楽しく集まる場として男塾を実施しますので、ぜひご参加ください。今回限りの参加も可能です。

時 11月17日(木) 午前9時30分～11時30分

場 おおくまサロンゆっくりすっぺ
(大熊町役場会津若松出張所内)

内 布絵づくり～描こう、こころの原風景～
(場合により、内容が変更する場合がありますので、ご了承ください。)

対 60歳以上の男性

定 20名(先着順)

費 300円

申 電話にて

期 11月11日(金)まで

問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係(新田・渡辺)

☎ 0120-26-3844



のほほんクラブ

一歩外に出て皆さんと楽しい時間を過ごしませんか？

時 11月18日(金) 午前10時～正午

場 おおくまサロンゆっくりすっぺ
(大熊町役場会津若松出張所内)

内 健康体操～やわらかボールを使ってリラックスタイム～

対 60歳以上の方ならどなたでも

定 20人(先着順)

持 タオル、水分、運動できる服装

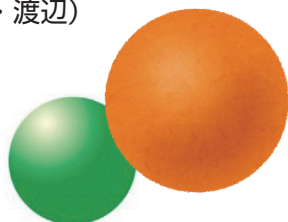
費 無料

申 電話にて

期 11月11日(金)まで

問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係(新田・渡辺)

☎ 0120-26-3844



介護予防事業～大堀相馬焼き体験～

大堀相馬焼の手びねり体験教室を開催します！

土をこねてコップや皿など、自分の好きな作品を作りますか？

時 11月10日(木) 午前9時30分～正午
受付：9時30分～10時

内 大堀相馬焼体験(手びねり)
講師：小野田 利治 様
(大堀焼窯元 菅原陶器店)

場 大熊町役場いわき出張所 2階
多目的ホール

対 65歳以上の方(但し、同伴者は年齢不問)

定 20人(先着順)

持 水分、汚れてもいい服装

費 300円

申 電話にて

期 11月4日(金)まで

問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
地域包括支援センター(花房・浜本)

☎ 0120-26-5671



介護予防事業～シルバーキッチン～

人生、銀色(シルバー)のように洩く輝きたい！

喋って、つくって、食べて、元気になろう。

時 11月24日(木) 午前9時45分～午後1時
受付：午前9時45分～10時

内 そば打ち

場 常磐共同ガス ガスワンキッチンスタジオ
「ステラ」
(いわき市常磐湯本町日渡74-7)

対 誰でも参加可能

定 12人(先着順)

持 エプロン、三角巾、水分

費 300円

申 電話にて

期 11月21日(月)まで

問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
地域包括支援センター(花房・浜本)

☎ 0120-26-5671



- 時**11月7日(月) 午前10時～11時30分
場大熊町役場中通り連絡事務所
内からだを動かしてリラックス&リフレッシュ♪
 (講師・ふくしま心のケアセンター 菅野寿洋さん)
対どなたでも参加可能
持運動できる服装
費無料
問大熊町役場会津若松出張所
 福祉課健康介護係



- ちびくまランドin会津**
内親子ヨガと交流会(寒くなる前にみなさんで身体を動かしましょう！)
 (講師は畠山良江さん)
時11月14日(月)
 午前10時～11時30分(受付午前9時30分)
場大熊町役場会津若松出張所ゆっくりすっぺ
対3歳位までのお子さんとその保護者
持母子健康手帳、お子さんの水分補給とタオルなど育児に必要な物
問大熊町役場会津若松出張所
 福祉課健康介護係



あなたは大丈夫?! 舌の色で分かる健康チェック

皆さんは自分の“舌”を毎日ちゃんとチェックしていますか？舌は全身の鏡といわれ、毎日の自分の舌の健康状態チェックを通じて自分のカラダが今どんな状態なのかが分かるといいます。あなたの舌の色は、何色ですか？

健康な舌：淡い紅色で中央に苔が白く薄く広がっている。

【色で分かる不調のサイン】

- 白い**：体の冷え、内臓の動きが弱まっている
 (対策) 身体を温めて、身体を温める食材やビタミンや鉄分を含む果物や野菜を摂取する。
- 黄色い**：水分代謝が悪い、消化不良
 (対策) 暴飲暴食、冷たいものや生もの、油っぽいものは避ける。
 のどが渴いたときは温かいものを少しずつ飲む。
- 赤い**：熱がこもっている、風邪をひいている。
 (対策) 水分、ビタミン、ミネラルを補給する。便通を改善する。
- 紫色**：水分不足、血行不良
 (対策) 冷えとストレスが原因。冬の冷え、夏のクーラー、冷たい飲食物は控え、適度な運動と食事で血行を良くする。
- 黒い**：冷え・体力の低下、抗生物質の長期服用
 (対策) すぐに病院に行き、医師の診察を受けましょう。

ほけん だより



こころの健康相談

ちょこっとカフェ

～心配ごとなど、ちょこっと話をして心を軽くする…そんな場所です～

時11月9日(水) 午後1時30分～3時

場大熊町役場いわき出張所2階 小会議室

内心のケアセンター、町保健師による相談

問大熊町役場いわき出張所

健康介護課 保健衛生係

※申し込み不要、個別相談可です

ふらっとカフェ

時11月9日(水) 午後1時30分～3時

場大熊町役場会津若松出張所2階

ほっとルーム

内心のケアセンター、町保健師による相談

問大熊町役場会津若松出張所

福祉課 健康介護係

※申し込み不要、個別相談可です



子育てひろば

時11月15日(火) 午前9時30分～11時30分

場大熊町役場 いわき出張所2階

内自由遊び

*身長体重測定や離乳食、育児の個別相談

対未就学児とその保護者(祖父母も歓迎)

持水分、オムツ

申不要

問大熊町役場いわき出張所

健康介護課 保健衛生係



こころの健康講座

医師講演会「笑い与健康」

ためになるお話をなぜか大笑いしながら聞かされてしまう…この機会をお見逃し無く!

時11月18日(金) 午後1時30分～3時30分

場大熊町役場 いわき出張所2階

内講演会

講師:大平哲也氏(福島県立医大医学部教授)

対どなたでも参加可能

申電話にて(当日参加も可能)

問大熊町役場いわき出張所

健康介護課 保健衛生係



さびないカラダづくり

時11月24日(木) 午前10時～11時30分

場大熊町役場 いわき出張所2階

内カラダを動かして気分をリフレッシュ

対どなたでも参加可能

持動きやすい服装と室内履き、水分

申電話で(当日参加も可能)

問大熊町役場いわき出張所

健康介護課 保健衛生係



こころの元気を育てる講座

「音楽でつながろう♪」

～手拍子だってみんなで鳴らせば楽しい音楽になる。楽しい時間を創りませんか～

時11月30日(水) 午後1時30分～3時

場いわき芸術文化交流館アリオス

内即興的に音で一体感を楽しみます

対年齢も音楽経験も関係ありません。どなたでも参加可能

申定員20名 電話にて

問大熊町役場いわき出張所

健康介護課 保健衛生係



積小為大の会

11月の定例会は次の通り開催します。

時 11月19日(土) 午前11時～午後1時

場 蕎麦処みかわ(水戸市松本町17-75)

※店の駐車場を利用

内 茨城の特産、常陸秋蕎麦を楽しみながら懇談会

費 500円

問 浅野秀蔵(水戸市)

☎ 080-1657-7286

下野上1区ゴルフコンペ

第2回下野上1区ゴルフコンペを開催します。ゴルフを通して下野上1区の皆さんと絆を深めたいと考えています。ご参加のほど、よろしくお願ひします。

時 12月3日(土) 午前8時30分集合

場 サラブレッドカントリークラブ

(いわき市渡辺町上釜戸字上ノ代245)

費 12,000円(プレー代、昼食代含む)、3,000円(参加費)

期 11月15日(火)まで

※宿泊希望の方は連絡願ひます

申 事務局・兼子

☎ 090-3367-1982

下野上2区懇親会

紅葉の季節になってまいりました。

震災から5年半の歳月が過ぎ、皆さまには何かと苦労の日々が続いているのではと思います。

さて、下野上2区区民の交流を目的として懇親会を開催します。何かとご多忙中と存じますが、多数のご出席をお願いします。

時 11月11日(金)～12日(土) 1泊

場 磐梯熱海温泉 華の湯

(郡山市熱海町熱海5丁目8-60)

費 町行政区絆維持補助金を使用します

※一世帯何名でもご参加ください。

問 副区長・小泉昌弘

☎ 090-9632-1619

芋煮とおにぎり

おいしい芋煮とおいしいおにぎりで昼食会！いわき北部方面に集える大熊町民同士で交流をしましょう！

時 11月12日(土) 午前10時～

(調理にご参加いただける方は9時集合！)

場 久之浜・大久ふれあい館

(いわき市久之浜町久之浜字中町32番地)

費 200円

昼食会

申 問 大熊町コミュニティ支援広域事務所

☎ 0246-88-9317 (担当：富岡)



大和久老人クラブの集い

9月25日(日)、湯本温泉ホテル「美里」で、大和久老人クラブの集いを開催しました。今回新たに10人の方に会員になっていただき、14人が参加しました。

懇親会では、懐かしい顔ぶれで思い出話が尽きることなく楽しい時間を過ごしました。翌日、次回の再会を約束し散会しました。

(大和久老人クラブ会長・斉藤重征)



野上2区総会・懇親会

10月9日、郡山市の磐梯熱海温泉・華の湯で野上2区の総会・懇親会を開催し、約50人が出席しました。

総会終了後、懇親会を開きました。武内敏英教育長の乾杯のご挨拶に始まり、和やかな雰囲気の中ビンゴゲームやカラオケを楽しみました。久しぶりの再会で故郷を懐かしみ、それぞれの今の暮らしの話など、時が経つのも忘れて楽しい夜を過ごしました。

来年はいわき市での開催を決めました。皆さん今から心待ちにしているようでした。役職を代表して多数のご参加をお待ちしています。

(野上2区長・渡部幸悦)





NEW

もみの木

気軽に集まっぺ「もみの木」。白河市に集える大熊町のみなさん！月一回程度、お茶会を行っています！交流しましょう！

- 時 11月12日(土) 午後1時～3時
- 場 白河市立図書館（白河市道場小路96-5）
- 内 お茶会、交流会等
- 問 もみの木代表・深代賢治
- ☎ 090-9531-1595



おおくま町会津会

借り上げ住宅自治会「おおくま町会津会」は借り上げ住宅に避難されている町民の皆さまのための交流会を毎月第1、第3水曜日に開催しています。お気軽にご参加ください。

- 11月の日程は次の通りです。
- 時 (両日とも午前10時から)
- ・ 2日(水) 鶴ヶ城で紅葉狩り
- ・ 16日(水) 交流会
- 場 おおくまサロン「ゆっくりすっぺ」
- 内 町民同士の交流、情報交換など
- ※随時会員を募集しています。
- ☎ 090-7078-2327 (山本)

ママだっぺやっぺみ隊

大熊町のママさんサークルです。興味のある方は気分転換に一緒に楽しみませんか？

- 時 11月15日(火) 午前10時～11時30分
- 場 会津慶山焼
- (会津若松市東山町石山字天寧67)
- 内 慶山焼の手びねり体験
- 費 無料
- 期 11月11日(金)まで
- 申問 ☎ 090-6259-7933 (阿部)
- ※平日午前10時～午後5時受付

すまいるサロン

いわき市内に避難している皆さん！「すまいるサロン」を開催します。どなたでもご参加いただけます。初めての方は、ご連絡いただければ幸いです。

- 時 11月28日(月) 午前10時～午後3時
- 場 大熊町役場いわき出張所2階調理室
- 持 マイカップ、おむすび(昼食)
- ☎ 080-1830-5567 (小林)

大熊町いわき会

いわきで大熊町民同士交流しよう！会員を随時募集しています！

11月は「楽しく脳トレ&ほっきめしで交流！」を開催します。

- 時 11月4日(金) 午前10時～
- ※調理をお手伝いいただける方は午前9時集合。エプロン、三角巾を持参ください
- 場 いわき市泉公民館
- (いわき市泉町四丁目13-11)
- 申 不要
- 費 無料
- 問 会長・澤内俊昭
- ☎ 090-7060-9464

古滝屋温泉日帰りお茶会

いわき市内にお住まいの町民の皆さん、温泉で一日お茶を飲みながらの交流会を毎月第3水曜に行っています。ご参加をお待ちしています。

- 時 11月16日(水) 午前10時～午後3時
- 場 古滝屋
- ※人数がまとまれば、好間第三仮設から無料送迎バスあり
- 費 入浴料800円(個人負担)
- ※タオルや昼食は各自準備
- ☎ 080-6007-6824 (市川)
- ☎ 090-5187-2234 (堀本)

ひまわりサロン

埼玉県へ避難している皆さんへ輪になろう！ふみ出そう！ひまわりサロンのご案内です。

- 時 11月16日(水) 午前10時～
- 内 おしゃべりサロン
- 場 やすらぎ会館
- (川口市南鳩ヶ谷6-8-16)
- 問 ひまわりの会
- ☎ 080-5431-0123 (島田)

大熊町の避難状況

●避難先の状況

都道府県	人数
海外	2
不明	3
北海道	31
青森県	32
岩手県	2
宮城県	194
秋田県	21
山形県	46
福島県	8,097
茨城県	471
栃木県	191
群馬県	86
埼玉県	397
千葉県	246
東京都	288
神奈川県	173
新潟県	227
富山県	6
石川県	15
福井県	6
山梨県	4
長野県	9
岐阜県	5
静岡県	25
愛知県	8
三重県	8
滋賀県	0
京都府	7
大阪府	19
兵庫県	6
奈良県	0
和歌山県	2
鳥取県	0
島根県	1
岡山県	2
広島県	0
山口県	2
徳島県	0
香川県	1
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	23
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	0
大分県	10
宮崎県	20
鹿児島県	1
沖縄県	6
計	10,700

(平成28年10月1日現在)

福島県内	人数
福島市	224
会津若松市	1,161
郡山市	1,059
いわき市	4,606
白河市	79
須賀川市	91
喜多方市	48
相馬市	98
二本松市	37
田村市	59
南相馬市	241
伊達市	11
本宮市	35
桑折町	6
国見町	2
川俣町	1
大玉村	32
鏡石町	13
天栄村	1
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	2
北塩原村	0
西会津町	1
磐梯町	6
猪苗代町	13
会津坂下町	19
湯川村	3
柳津町	0
三島町	1
金山町	1
昭和村	0
会津美里町	24
西郷村	19
泉崎村	16
中島村	0
矢吹町	20
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	4
鮫川村	0
石川町	4
玉川村	1
平田村	1
浅川町	6
古殿町	8
三春町	46
小野町	12
小野町	12
広野町	48
檜葉町	4
富岡町	0
川内村	9
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	24
飯館村	0
計	8,097

○人口および世帯

平成23年3月11日時点
11,505人 4,235世帯

平成28年9月30日現在

人口	10,700
増減	△ 805
世帯数	3,886
増減	△ 349



クイズ「目指せ！おおくMASTER★」

おおちゃんクイズ A・3つ。野上村・大川原村・下野上村
くうちゃんクイズ A・食べ物などをのどに詰まらせる(つかえる)

大熊町公式サイト・ブログ大熊町

大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

ブログ大熊町

<http://blog-okuma.jugem.jp/>



町公式フェイスブック

『おおくま広報室』

町公式フェイスブック「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

タブレット相談室

操作や故障などタブレットの
お問い合わせはこちらまで！

0800-800-0907

通話無料(平日9:00~17:00)



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
加藤 瑠璃	喜一郎・愛里	大野
鈴木 琉生	郭生・瞳	大野
滝本 彩乃	淳・和香子	大野
坂本 悠真	聡・美紗子	新町
齋藤 智仁	勝俊・亮子	新町
遠藤 葉月	晃・陽子	新町
橘 琉菜	陽平・莉恵	八坂

ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
松本 広樹	いわき市	山田 美里	大野
鈴木 信明	大野	羽多野 幸枝	大野
吉田 祐太朗	旭台	菊池 知美	ひたちなか市
伊藤 文宗	向畑	大平 智子	いわき市

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
池田 一己	74歳	大野
山田 ヨシ	74歳	大野
西山 きく江	93歳	旭台
大山 一吏	80歳	新町
石田 ミツホ	93歳	熊町
池田 敏夫	81歳	向畑
尾内 光男	62歳	長者原
鈴木 光子	82歳	中央台
蛸谷 礼子	62歳	中央台

※2016年(平成28年)8月

副 町長室から

石田 仁



風雨順次

黄金色に染まる会津盆地を眺めていますと、震災前のふるさとの風景を思い出します。

震災前はキンモクセイが香りだすと山にイノハナ、菊が盛りになると熊川に鮭—というふうに季節の移ろいを五感で確かめられました。多分に、避難されている皆さんも同様であつたらうと推察しています。

さて、最近の国内の気象は、50年に一度の豪雨や竜巻が各地で被害をもたらし、台風の進路も大きく変化するなど、一昔前では考えられないような現象が続いています。特に今年は、観測史上初めて北半球の偏西風が南半球まで蛇行しました。気象予報は新たな局面に入ったとも言われています。地球温暖化への懸念が叫ばれて久しく、異常気象などという言葉はすでに死語となり、安全だと思われていた場所がいつ危険な場所に変貌するか分からない時代に入りました。

町民の皆さんにお願いしたいのは、避難先の防災マップを手に入れ、自分の周りの危険な場所を日頃から確認しておいてほしいということです。救命講習や防災力を身に着ける研修会などは至るところで開催されています。一度参加し、ご自身やご家族は自分たちで守っていただきたいと思えます。

昨冬は会津若松市内でもほとんど積雪がなく驚きました。今年冬はどうか分かります。これから冬を迎えますが、穏やかな気候で四季が移ろうよう念じています。

表紙の写真



中間貯蔵施設予定地の風景を3Dデータで残すための無人航空機（ドローン）による空撮に立ち会いました。ドローンは離着陸以外自動で飛行し、あらかじめ設定したコースの上空から動画を撮影していきます。飛行中、地上のモニターで画像を確認することができ、実際にタブレットの画面で確認しました。技術の進歩に驚くばかりで、何度も「おおっ」と声を上げてしまいました。今回の表紙の写真は、地上約50mの高さから撮影したものです。上空からの写真は、今後も機会を見つけて紹介したいと思います。

編集後記

・町政懇談会の郡山市といわき市会場取材しました。いずれも100人を下回る参加者で、町に対する関心が薄れていることを痛感しました。震災から5年半以上経過し、すっかり避難先での暮らしに慣れた方が多いのだと思います。住むことのできない古里の何をお伝えすればいいのか、難しい課題です（村）

・稲刈りの取材で黄金色の実証田に入り、小さい頃の記憶がふとよみがえりました。手ぬぐいを縫って作った袋いっぱいイナゴを生け捕りにし、袋の表面がもぞもぞ動くのを楽しんだものです。大川原ではイナゴは見かけませんでしたが、土や植物に触れることでとても癒される取材となりました（後）

・先日、広報に関する研修を受けました。分かりやすい文章と見やすいレイアウトで大事なことが伝わる工夫をする、住民目線で広報を作る講師の姿勢に感動しました。今回の特集面では研修で教わったことを意識しながら編集してみました。少しでも皆さんに伝わりやすい広報を届けられるようになりたいです（横）

おおくまNo.1

a la carte



大川原で稲刈り

町内大川原地区にある町の実証田で10月4日、稲刈りが行われました。當農再開の可能性を探るため町内でコメを栽培する試みは今年で3回目となります。今年約8アールの水田にコシヒカリを育てていました。

町農業委員や職員ら10人余りが鎌を手に取り、穂を垂れた稲を1株ずつ慣れた手つきで刈り取っていききました。秋晴れの下、あっという間に3つの棒掛けが完成しました。

震災前はコメ農家だったという参加者の一人は「田んぼに入るのは久しぶり。鎌で隅を刈るのは母ちゃんの仕事だったからな、疲れたよ」と額に汗をにじませていました。刈り取った稲は乾燥後、放射性物質の含有量を調べるため検査機関に送られます。

また同じ日、夏にヒマワリが咲いていた畑にレンゲソウの種をまきました。レンゲソウは昔から緑肥として地力増進のために使われるマメ科の植物で、春にかわいらしい花を咲かせます。

大熊町関連施設お問い合わせ先

大熊町役場

- ・会津若松出張所
(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
☎0120-26-3844 (フリーダイヤル)
- ・いわき出張所
(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係)
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
☎0120-26-5671 (フリーダイヤル)
- ・中通り連絡事務所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
☎0120-24-1013 (フリーダイヤル)
- ・大川原連絡事務所
〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1734-1
☎0120-23-1095 (フリーダイヤル)
- ・現地連絡事務所
〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125
坂下ダム管理事務所内
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

- ・大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所 2階
☎0246-88-9317
- ・梨の実サロン平
〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10
☎0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

- ・いわき出張所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎0246-38-8938
- ・中通り連絡所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
大熊町役場中通り連絡事務所内
☎024-954-5733
- ・会津若松連絡所
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5760
- ・相馬事業所
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目 380-1
☎0244-32-0758

大熊町商工会

- 〒965-0873
会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5770
- ・いわき出張所
〒970-1152
いわき市好間町中好間字
上川原 36-1
☎0246-85-5103

